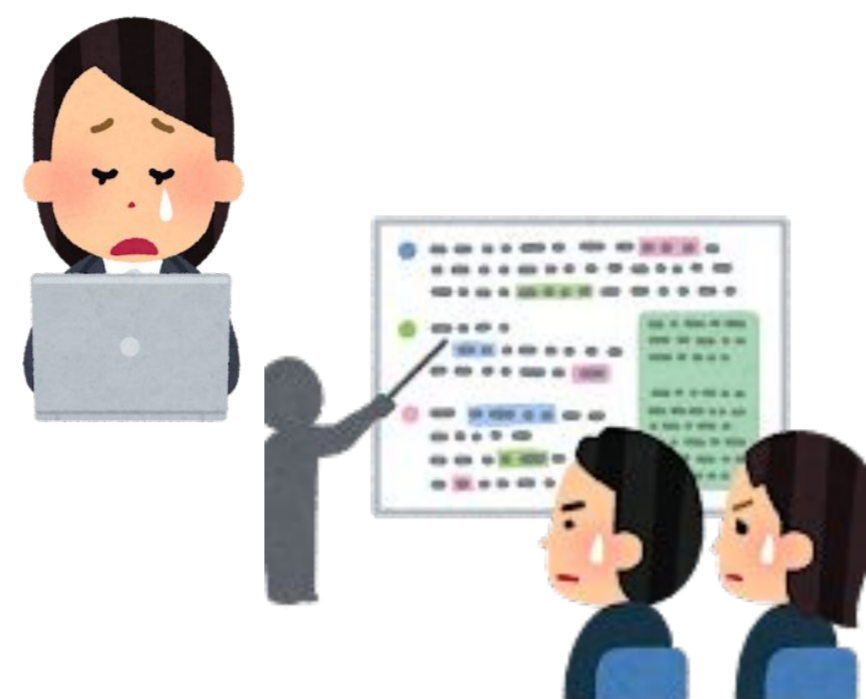


# ボクプレ - ボクのプレゼンテーション家庭教師 - プレゼン準備から本番までを総合的にサポート

## 背景

### プレゼンって難しい！

- 評価に直結することが多くて緊張する
- 良いプレゼンの定義が曖昧
- 数をこなすのが大事



➡ 特に初心者にはハードルが高い

## 課題

### プレゼンテーション

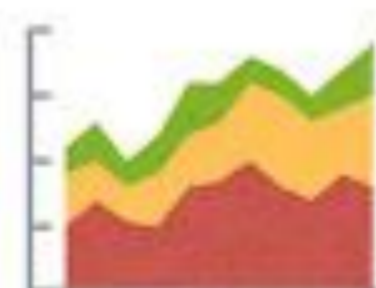
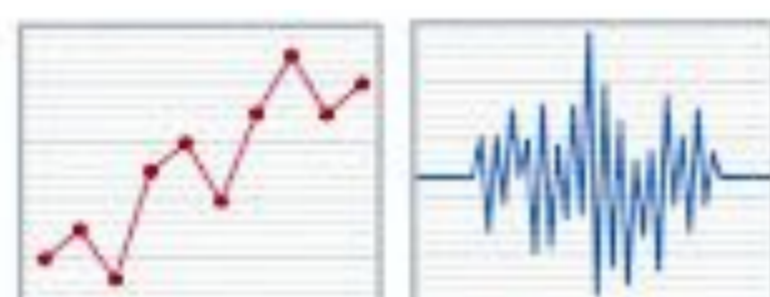
- 練習時の自撮りを見返すのは時間もかかるし、自分の声を聞きたくない
- 書いてある内容の読み上げになってしまう
- どのスライドでどんな内容を喋ったか忘れてしまう
- ジェスチャーを取り入れるのが難しい、恥ずかしい

### スライド作成

- 伝えたいことがたくさんある
- どの順序で組み立てるのが正解かわからない
- 一人で作っていると、視野が狭くなってどこがおかしいかわからなくなってくる
- 人にみてもらうのはハードルが高い
  - 恥ずかしい、相手の時間を使ってしまう

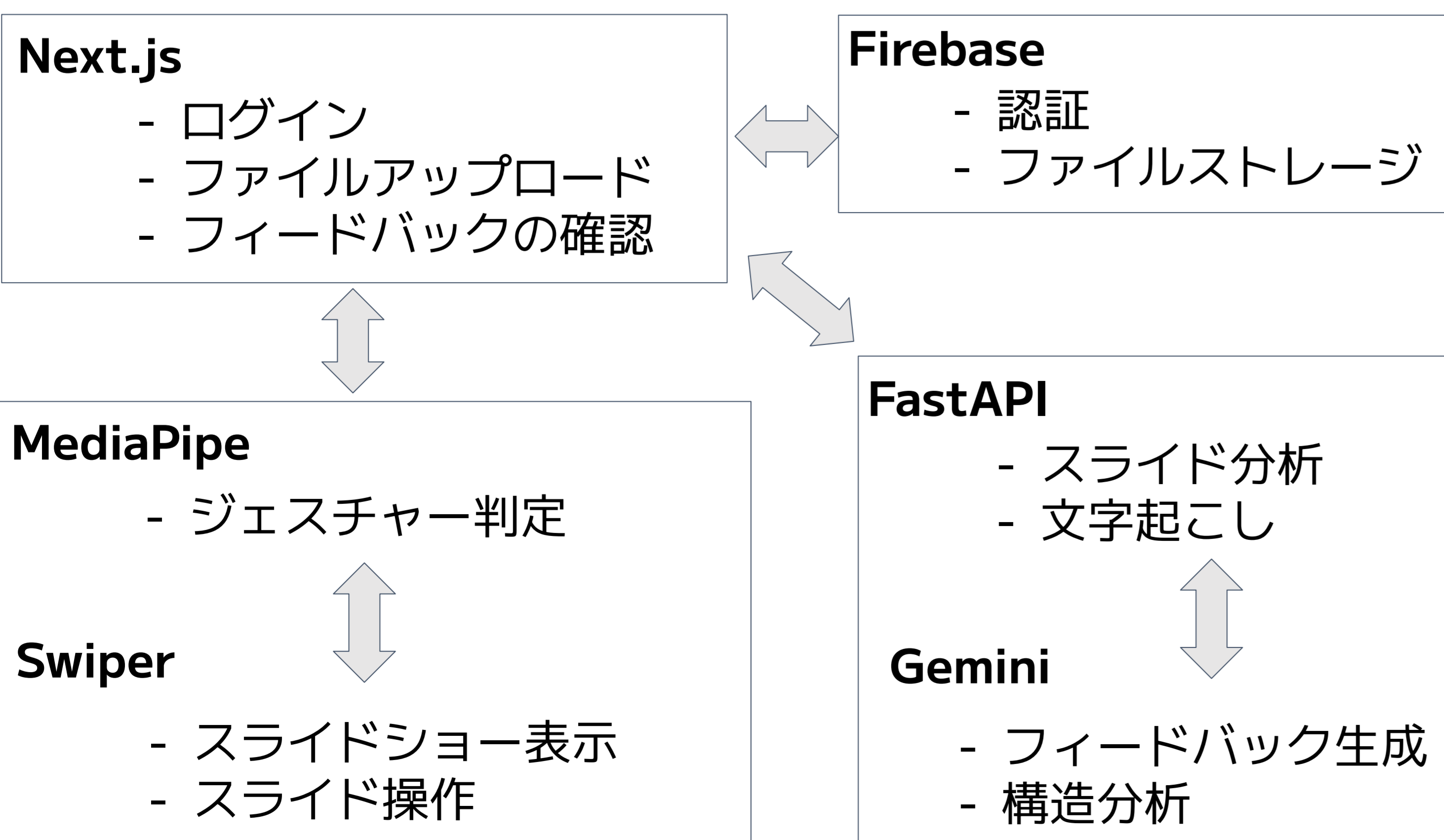
## 既存サービス

- 発表音声を分析
  - 発話速度の測定やフィラーの検出
  - 言葉の表現を指摘
- ジェスチャーを分析していない



➡ スライドの内容や発表中のジェスチャーへの支援が行えていない

## システム構成



## 主要機能

### スライド分析

- ユーザの作成したスライドを分析
  - 内容の一貫性
  - 視覚的一貫性
  - メインメッセージ

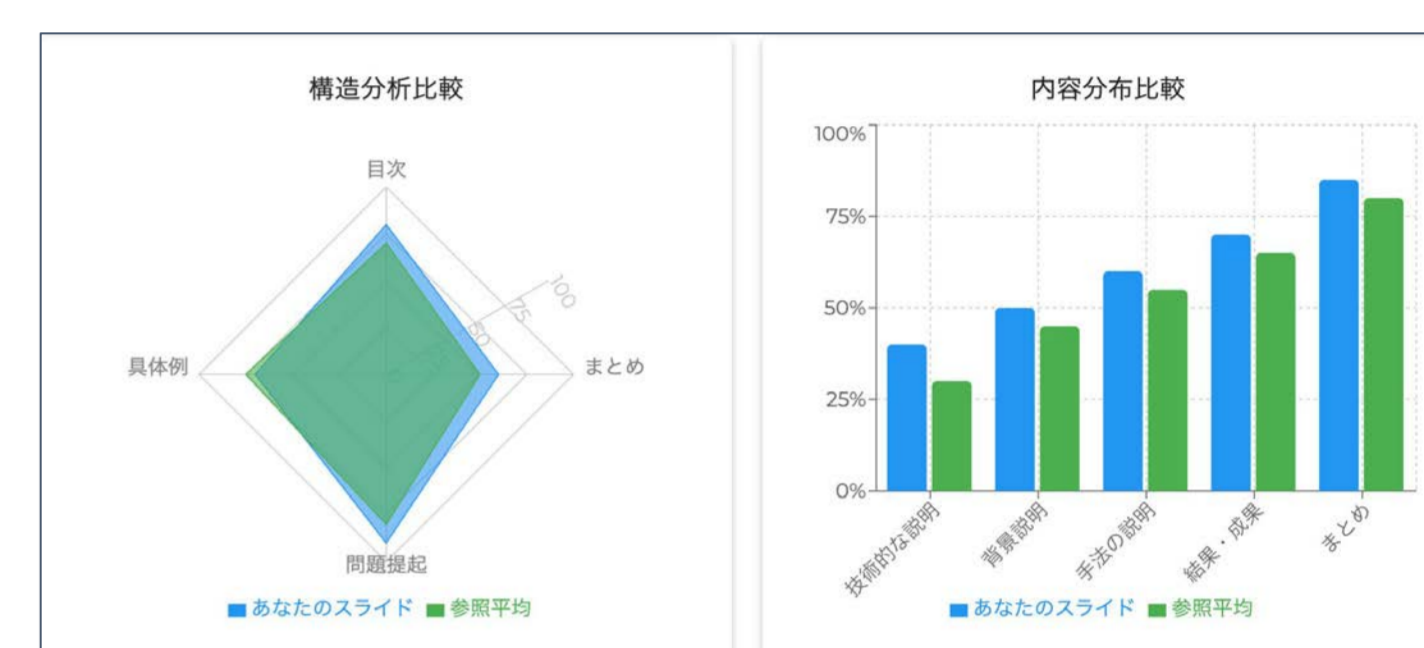
**客観的なフィードバックを与えることで一人でも改善可能にする**

### スライド比較

理想のスライドをお手本として自分のスライドと比較

- 技術的な説明や実装の詳細  
背景説明や課題提起, 手法や解決アプローチの説明
- 結果や成果の説明
- まとめや今後の展望

**言語化できなくても自身の基準をもって作成が可能**



### 音声認識

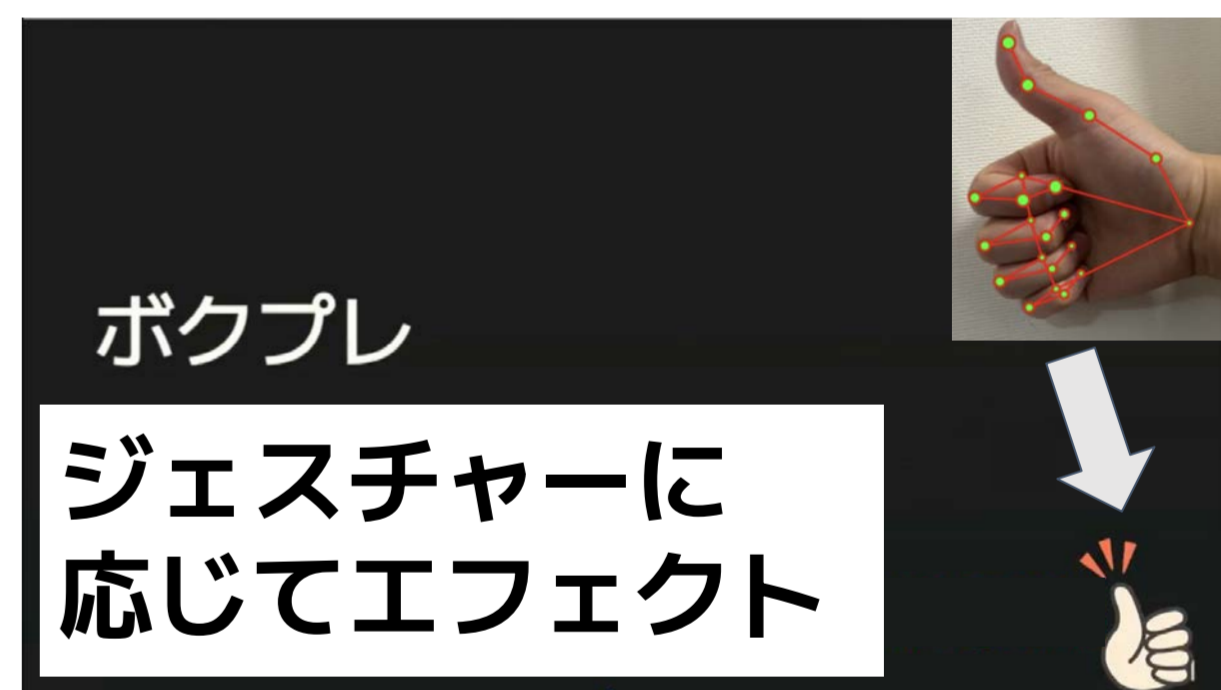
発表中の音声の文字起こしを行い、スライドの各ページと紐づけて保存.

自分がどのスライドの各ページでどんな話をしたかを記録しておくことで、**プレゼンテーションの改善に繋げることができる**

### ジェスチャー促進

- スライド操作をジェスチャーによって行う
  - スライド操作をきっかけに発表中のジェスチャーを促進
  - ジェスチャーによるダイナミックなプレゼンを実現

**非言語情報を活用したより効果的なプレゼンテーションへを実現**



## まとめ

### ユーザ評価

- 参考スライドと比較することで自分のスライドに何が足りないの明確になった
- 結構内容を解釈できていたので、しっかり分析してもらえれば便利かと思った
- スライド全体を通して評価してくれるシステムを使ったことがないので、面白いと感じた

### 今後の展望

- 音声の抑揚やキーメッセージとの対応の評価
- より自然なジェスチャー認識モデルの実装
- 定量的な評価指標を作成し参考資料を用意する手間の削減

### 表現駆動コース

植田蓮, 加川佑哉, 大塚由奈, 松葉大和, 宮崎航大